2019年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名(英)	経済政策論 (Economic Policy)		
ナンバリングコード	E20411	大分類 / 難易度 科目分野	経営経済学科 専門科目 / 標準レベル 経済学
単位数	2	配当学年 / 開講期	2 / 前期
必修・選択区分	選択必修:全コース(2017年度以降)、経営経済学部(2016年度) コース選択必修:情報メディア学科 情報コミュコース		
授業コード	E016101	クラス名	
担当教員名	板倉　理友		
履修上の注意、 履修条件	現実の経済の動向に対しての関心があるかどうかが経済政策論の理解の程度に大きく影響してきます。日々の新聞、ニュースに関心を示し、注意を払って下さい。 ミクロ経済学とマクロ経済学を履修することが望ましい。 私語を慎み、他の学生の迷惑となる行為を行わないでください。 出席は毎回とります。		
教科書	プリントを配布します。		
参考文献及び指定図書	『図解　ゼロからわかる経済政策』 飯田泰之　著　　角川書店　　2014		
関連科目	マクロ経済学、ミクロ経済学		

○授業の目的・概要等		
授業の目的	現在、私たちは否応なく市場を中心とした経済のグローバル化の進展の下にいます。経済政策は幸福を目指すためにあるのですが、どのようにしたらそれが達成できるのか、経済政策の三本柱を中心に考えていき、最終的に、私たち1人ひとりが自分で経済状況を判断できるようになることを目的とします。	
授業の概要	経済政策の三本柱である、成長政策、安定化政策、再分配政策について学んでいきます。同時に、経済システムには市場の失敗もつきもので、これを克服するためにはどうすればよいのか、日本経済のこれまでの状況と将来はどうなるのか等を検討します。	
授業の運営方法	(1)授業の形式	「講義形式」
	(2)複数担当の場合の方式	「該当しない」
	(3)アクティブ・ラーニング	「該当しない」
地域志向科目	該当しない	
実務経験のある教員による授業科目		

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確認等)	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	①経済ニュースについて関心があり、ネット検索などでその情報収集を行なった。		10点	
【知識・理解】	②経済政策の三本柱を説明できる。	40点		
【技能・表現・ コミュニケーション】	③現実の経済政策について、経済学の用語・思考法を用いて説明できる。			10点
【思考・判断・創造】	④金融政策、財政政策について、その概要、長所、短所等を説明できる。	40点		

○到達目標に対する到達度の目安、および、成績評価の補足
6割以上到達できれば合格です。 レポートを課すので、期日までに提出してください。 学習に真面目に取り組んでいるかどうかでも評価します。。

○備考欄

2019年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科 目 名 : 経済政策論 (Economic Policy) 担当教員: 板倉　理友	授業コード:E016101

学修内容

1. 経済政策は「幸福を目指す」ためにある
そもそも「国民の幸福」とは何か、GDPと幸福度の関係について学びます。

予習:	経済政策とは何のためにあるのかについて予習する。	(約2.0h)
復習:	配布したプリント内容(経済政策は「幸福を目指すためにある)及び確認テストを復習する。	(約2.0h)

2. 経済政策の三本柱
第一の柱「成長政策」、第二の柱「安定化政策」、第三の柱「再分配政策」について学びます。

予習:	経済政策の三本柱について予習する。	(約2.0h)
復習:	配布したプリント内容(経済政策の三本柱)及び確認テストを復習する。	(約2.0h)

3. 経済政策を考える出発点
経済政策といっても万能ではなく、すべてを同時に解決するような政策は不可能であることを学びます。

予習:	経済政策を考える出発点＝意義等について予習する。	(約2.0h)
復習:	配布したプリント内容(経済政策を考える出発点)及び確認テストを復習する。	(約2.0h)

4. 経済の「基礎体力」をつける成長政策
経済成長をもたらす3つの要素ー「労働力」「資本」「技術」について学びます。

予習:	経済の「基礎体力」をつける成長政策について予習する。	(約2.0h)
復習:	配布したプリント内容(経済の「基礎体力」をつける成長政策)及び確認テストを復習する。	(約2.0h)

5. 市場の機能と競争政策
「自由な取引」は必ず「双方にとって得」であり、消費者と生産者がどのようにふるまうのか、需要と供給の観点から学びます。

予習:	市場の機能と競争政策について予習する。	(約2.0h)
復習:	配布したプリント内容(市場の機能と競争政策)及び確認テストを復習する。	(約2.0h)

6. 市場の失敗
不完全競争、外部性、不完全情報等々について、どのように対処すればよいのかを学びます。

予習:	市場の失敗について予習する。	(約2.0h)
復習:	配布したプリント内容(市場の失敗)及び確認テストを復習する。	(約2.0h)

7. 安定化政策の基本
安定化政策とは、いわば「経済の体調管理」であり、経済の基礎体力をつけることでもあることを学びます。

予習:	安定化政策の基本について予習する。	(約2.0h)
復習:	配布したプリント内容(安定化政策の基本)及び確認テストを復習する。	(約2.0h)

8. 財政政策
デフレ・ギャップを解消するにはどうすればよいのか、また財政で安定化はできるのか等について学びます。

予習:	財政政策について予習する。	(約2.0h)
復習:	配布したプリント内容(財政政策)及び確認テストを復習する。	(約2.0h)

○授業計画	科 目 名 : 経済政策論 (Economic Policy) 担当教員: 板倉　理友	授業コード:E016101

学修内容

9. 金融政策
インフレやデフレの仕組み、中央銀行の役割等について学びます。

予習:	金融政策について予習する。	(約2.0h)
復習:	配布したプリント内容(金融政策)及び確認テストを復習する。	(約2.0h)

10. 再分配政策
機会の平等と結果の平等の違い、幸福に至る「正しい道」はあるのか等について学びます。

予習:	再分配政策について予習する。	(約2.0h)
復習:	配布したプリント内容(再分配政策)及び確認テストを復習する。	(約2.0h)

11. セーフティネット
現金給付や現物給付をいかに、誰に配るかという生活保護制度やベーシックインカムについて学びます。。

予習:	セーフティネットについて予習する。	(約2.0h)
復習:	配布したプリント内容(セーフティネット)及び確認テストを復習する。	(約2.0h)

12. 社会保障制度の歪み
日本の年金制度や健康保険制度の歪みに言及するとともに、「大きな政府」、「小さな政府」についても、その意義を学びます。

予習:	社会保障制度の歪みについて予習する。	(約2.0h)
復習:	配布したプリント内容(社会保障制度の歪み)及び確認テストを復習する。	(約2.0h)

13. これまでの日本経済の総括と問題点
これまで、どちらかと言えば、日本の経済政策は失敗を繰り返してきている。それを成功させるための考え方について学びます。

予習:	これまでの日本経済の総括と問題点について予習する。	(約2.0h)
復習:	配布したプリント内容(これまでの日本経済の総括と問題点)及び確認テストを復習する。	(約2.0h)

14. これからの日本経済の可能性と前途
少子高齢化時代に必要な発想の転換を計るにはどうすればよいのか、また国際社会での協調の重要性について学びます。

予習:	これからの日本経済の可能性と前途について予習する。	(約2.0h)
復習:	配布したプリント内容(これからの日本経済の可能性と前途)及び確認テストを復習する。	(約2.0h)

15. 私たちが持つべき「目」と「頭」
経済を学ぶとは、思考の型を身につけることであり、だまされないように記事を読みことは大切である。どうすればそのようなことが可能になるのか等について学ぶ。

予習:	私たちが持つべき「目」と「頭」、自分なりの考え方が持てるように予習する。	(約2.0h)
復習:	配布したプリント内容(私たちが持つべき「目」と「頭」)及び確認テストを復習する。	(約2.0h)

16. 期末試験
試験時間は60分で、計算問題を必ず1つは出題します。持ち込みは「可」ですが、スマホや電子式辞書類は「不可」です。

予習:		
復習:		